

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に関する情報

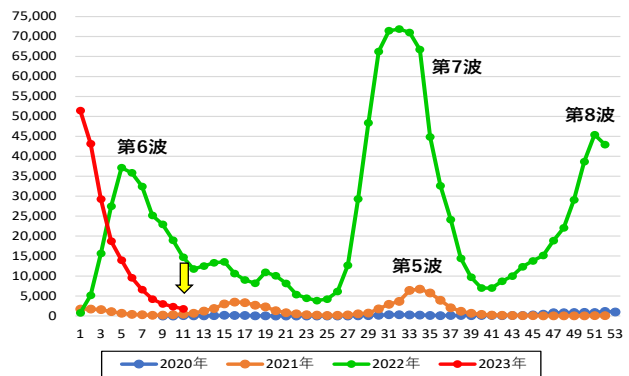
新型コロナウイルス感染症

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **1,775** 人(先週 **2,332** 人)で、対先週比 0.8 倍となり、減少傾向が続いています。

年齢別においては、20 歳代及び 50 歳代が 14%と最も多く、30 歳代及び 40 歳代が 12%となっており、30 歳代以下の若い世代の占める割合が 46%となっています。

新型コロナウイルス感染者は減少傾向が続いていますが、現在の状況を継続していくためにも、引き続き基本的な感染症予防対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症患者数(週別)



インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **6.61** 人(先週 **9.84** 人)と減少しました。地域的には、県内 17 保健所管内中、姫路市、明石市、芦屋保健所管内で注意報レベル基準値(定点あたり患者数 10.0 人)以上になっています。

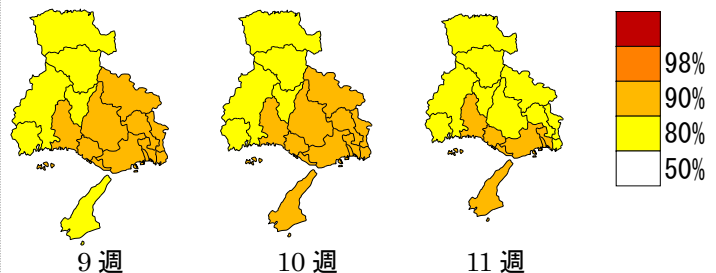
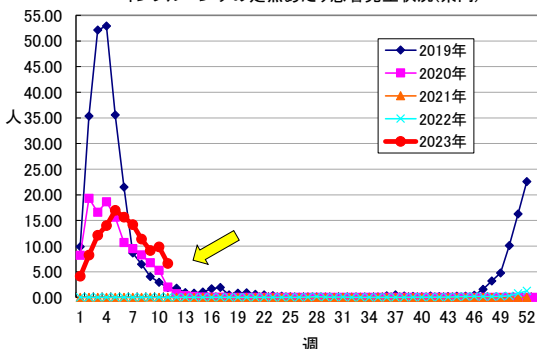
直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 10,184 人の年齢分布では、5~9 歳が 43%、0~4 歳が 23%で、15 歳未満が全体の 87%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 69 件(先週 105 件)の報告がありました。内訳は学年閉鎖 4 件、学級閉鎖 65 件、施設別では、幼稚園 4 件、小学校 59 件、中学校 6 件です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A 香港型)** 76 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(1 週間あたりの患者数が、各地域の過去 5 年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98 パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	7.21	8.19	-0.98	6位	咽頭結膜熱	0.20	0.12	+0.08
2位	インフルエンザ	6.61	9.84	-3.23		突発性発しん	0.20	0.12	+0.08
3位	RSウイルス感染症	0.36	0.27	+0.09	8位	水痘	0.07	0.03	+0.04
4位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.26	0.30	-0.04		細菌性髄膜炎	0.07	0.07	±0.00
	流行性角結膜炎	0.26	0.11	+0.15		無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 10人 （保健所：神戸市3人、尼崎市2人、西宮市3人、加古川管内1人、丹波管内1人）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	E型肝炎 1人 （西宮市；男性；50歳代；感染地域：不明；感染経路：不明） レジオネラ症 1人 （宝塚保健所管内；肺炎型；女性 80歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）
5類感染症	ウイルス性肝炎 1人 （西宮市；B型；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触；ワクチン接種歴：無） カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人 （加東保健所管内；男性 40歳代； <i>Escherichia coli</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：不明） 急性脳炎 1人 （神戸市；ヒトパレコウイルス；女性 40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明） 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む） 1人 （AIDS；感染地域：フィリピン；感染経路：同性間性的接触） 梅毒 7人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②尼崎市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20歳代；感染地域：国内；感染経路：性的接触、③姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 40歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、④西宮市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤宝塚保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥龍野保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；女性 20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦赤穂保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 70歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触） 百日咳 1人 （芦屋保健所管内；女性 10歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：4回有）
2023年10週までに診断されたものの報告遅れ	梅毒 1人

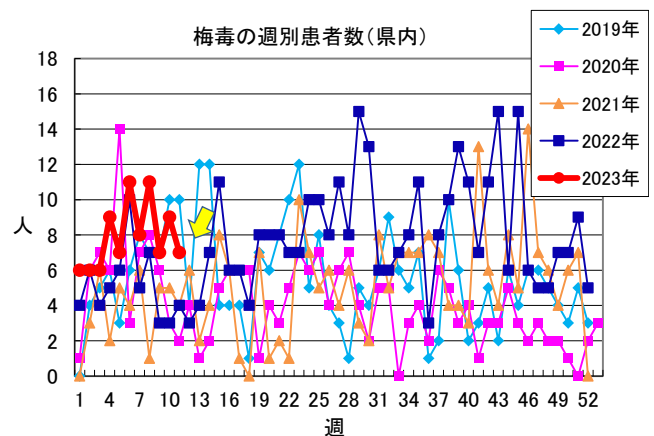
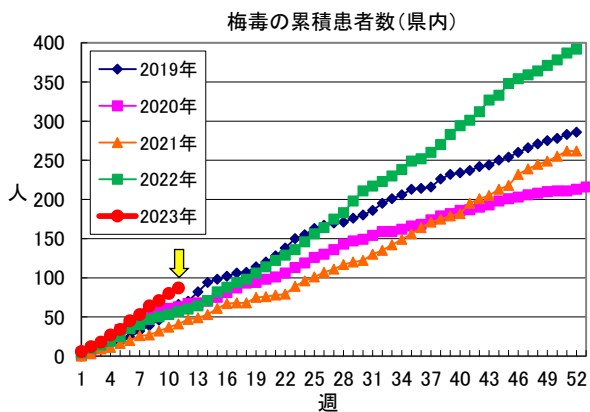
梅毒

今週 7 人（先週 8 人）の報告があり、今年の累積患者数は 87 人となりました。過去 5 年間の同時期の累計患者数が最も多くなっています。

性別では、男性 60 人、女性 27 人と男性が多く、性風俗産業の利用歴が男性 29 人、女性 2 人、従事歴が男性 1 人、女性 8 人から報告されています。

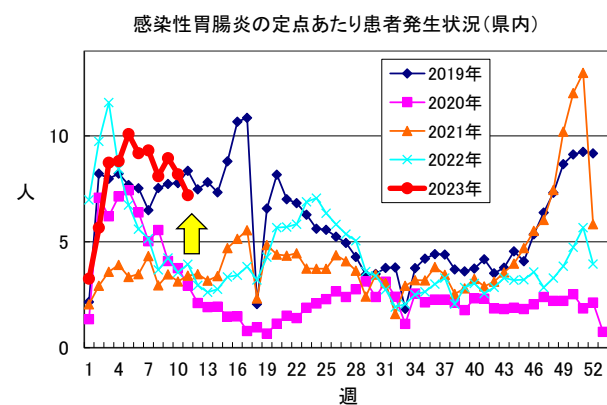
年齢階級別では、男性は 20 歳代 18 人、40 歳 17 人、50 歳代が 10 人の順で多く、女性は 20 歳代 10 人、30 歳代 7 人、40 歳代 5 人の順で多くなっています。

病型別では、早期顕症梅毒のⅠ期が 44 人、Ⅱ期が 32 人、無症状病原体保有者が 11 人となっています。感染原因は、性的接触 68 人（異性間 52 人、同性間 4 人、不明 12）、原因不明 19 人で、推定感染地域は、国内 35 人、国外 1 人、不明 51 人でした。



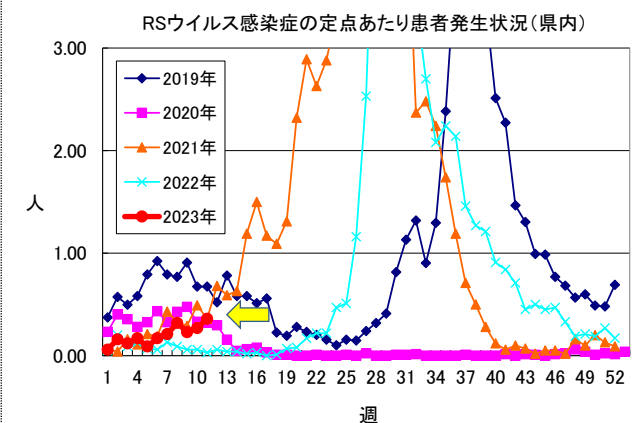
目で見える動向 (県内)

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は 7.21 人（先週 8.19 人）で減少しました。今週 3 件（先週 4 件）の集団発生が報告されています。

RS ウイルス感染症



定点あたりの患者数は 0.36 人（先週 0.27 人）で増加しました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。